

|      |                  |          |     |         |
|------|------------------|----------|-----|---------|
| 番号   | 69               | 黒川虎次氏顕彰碑 |     |         |
| 所在地  | 伊万里市山代町西大久保      |          |     |         |
| 災害別  | 昭和３２年（１９５７）　地すべり |          |     |         |
| 目的別  | 顕　　彰             |          | 建立年 | 昭和５８年１月 |
| 特記事項 |                  |          |     |         |



地すべり遭難者慰霊塔と並んで、元県議黒川虎次氏の顕彰碑が建てられている。伊万里市郷土研究会会誌「烏ん枕30号」（昭和58年3月31日発行 中尾國雄氏筆）によれば、黒川氏は、昭和32年7月6日の地すべりの際、現場に居合わせ、住民の避難、行方不明者の救助、さらに災害復旧の早期完成に尽力された。これに感謝し西大久保区民が中心になって顕彰碑を建立したとのことである。

（正面）

「むら人はきのうとちがう空や大地を見ました その日から人形石山元年が始まりました 黒川虎次さんと一緒にふんばりました」

（背面）

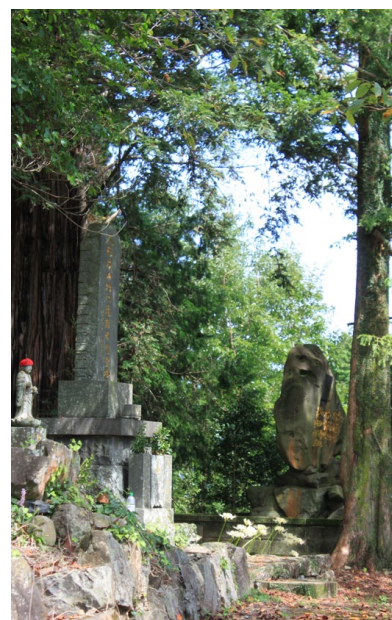
「勲5等双光行旭日章 黒川虎次氏顕彰碑 明治41



年山代町城に生る。佐賀県県議会議員 4 期 16 年を勤め、地元の振興と住民の福祉向上に  
 努め地方自治の功労と人命救助に対し叙勲を授与される。 昭和 58 年 1 月吉日 建立  
 西大久保区民一同」



同じ場所に、遭難者慰霊塔、復旧記念碑などが建てられている。



国土地理院電子国土 Web